



株式会社大興 標準仕様 地盤調査・基礎計画

住宅建築のはじまりは地盤調査から
 確実な基礎計画がみなさまの生活をお守りします
 大興は、安心・信頼を心掛けています



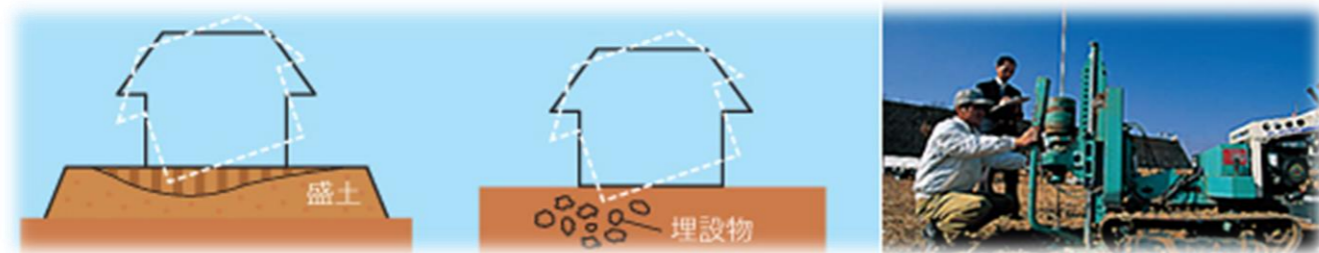
地盤調査

家を支えるのは地盤です
 目に見えない地耐力を知るところから家づくりがはじまります
 当社では地耐力を綿密に調べ、調査・分析結果と共に最適な基礎使用をご提案します

地震に強い家をつくるためには、基礎が大事です。
大興では、全棟で地盤調査を実施し、その結果に基づいた最適な基礎を施工します。

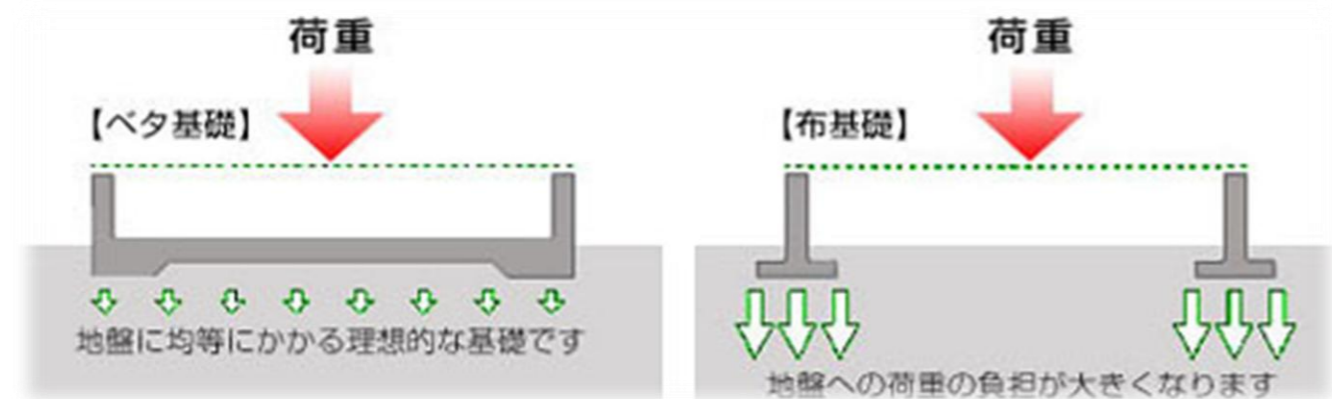
地盤の状態は目に見えません。なんの問題がないように見える地盤であっても、軟弱な地盤が原因で不同沈下が発生するケースはめずらしくありません。不同沈下などによって、ひとたび家が傾くと、構造の強度低下や生活上のさまざまな支障が起きてきます。

どんなに優れた構造であっても、それを支える地盤の状態が悪ければ、その強さを発揮することはできません。大興では、家を建てる敷地の状態を知るために調査を実施し、最適な基礎使用をご提案します



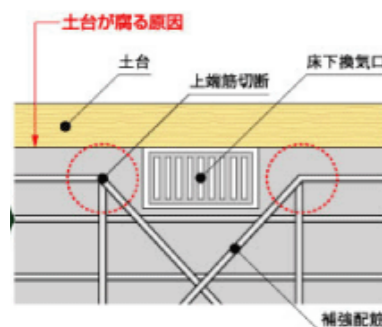
基礎工事

家の荷重ばかりでなく、地震などの強力な外力が加わる基礎ですから、大興では十分な配筋量を確保した鉄筋コンクリート造の基礎を施工します

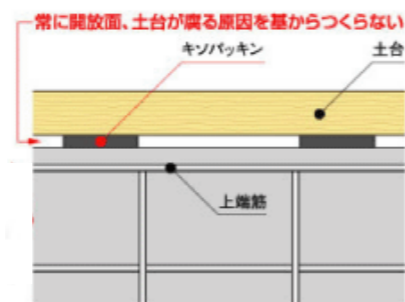


地盤に施工された鉄筋コンクリート面全体で建物を支える構造になっているため、地震や台風などの衝撃を効果的に逃す事ができ、地面をコンクリートで覆うので、防蟻対策としても有効で、地面からの水蒸気を防ぐ効果もあります

面で支えるベタ基礎工法に対し、線で家を支える布基礎工法は、不同沈下により基礎梁の端部や中央部が割れてしまいます。基礎内部の地盤は碎石を敷きその上に土を敷いているので強度がありません



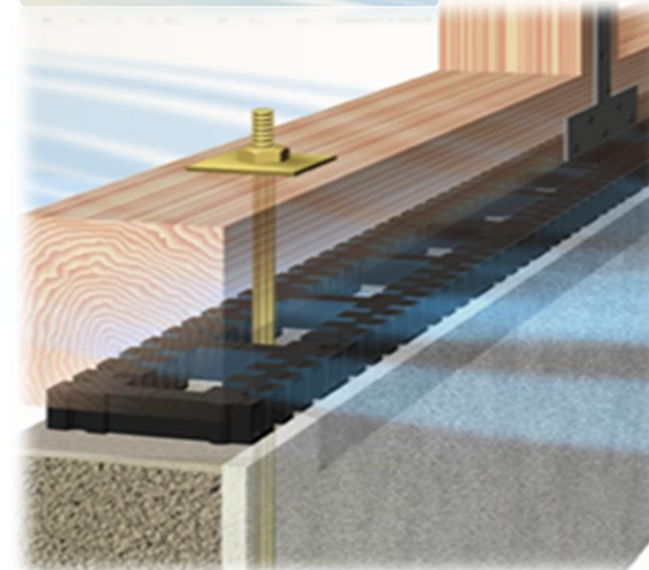
基礎と土台の間が換気口なので施工が簡単。しかも基礎は頑丈。基礎と土台が離れているので乾燥状態を維持



基礎と土台の間が換気口なので施工が簡単。しかも基礎は頑丈。基礎と土台が離れているので乾燥状態を維持

キソパッキング工法

基礎コンクリートと木質土台をしっかり絶縁することが住まいの高耐久化につながります



・床下の換気性能のUP

従来の換気口による換気工法に比べ約1.5倍～2倍の換気性能があります。建物形状や風向きに影響されず、常に換気ができる工法です

・基礎の強度もUP

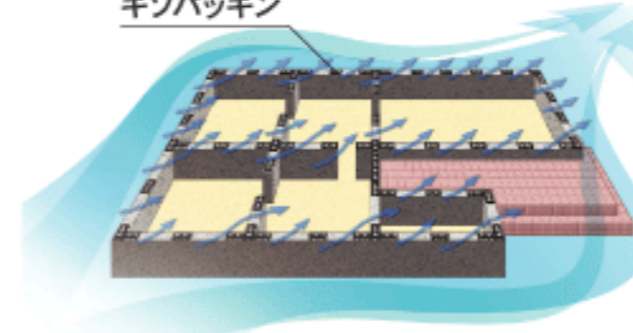
基礎パッキン工法は、基礎に開口部を設けずに床下の換気ができるため、基礎の強度を落とすことなく換気できる優れた工法です

・土台の腐食を防ぐ

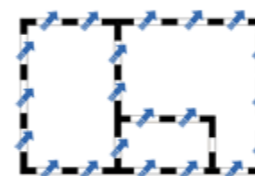
基礎パッキン工法では、基礎と土台の間に空気層があるので、コンクリートの湿気が土台には伝わりません。常に土台は乾燥した状態を保つことができます

Jotoキソパッキング工法

キソパッキン

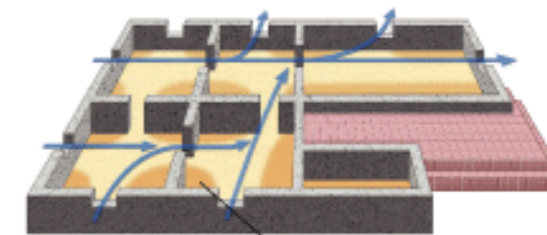


※全周通気でコーナー部分もスッキリ換気



キソパッキング工法では、基礎と土台の隙間すべてから床下全周の換気を行う工法で床下の入り組んだコーナーの隅々まで湿気を残さず排湿し、乾燥した理想的な床下環境をつくります

従来の工法



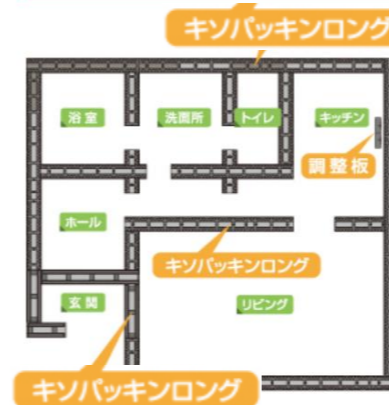
湿気の淀み域

※コーナー部分は湿気がこもりやすい

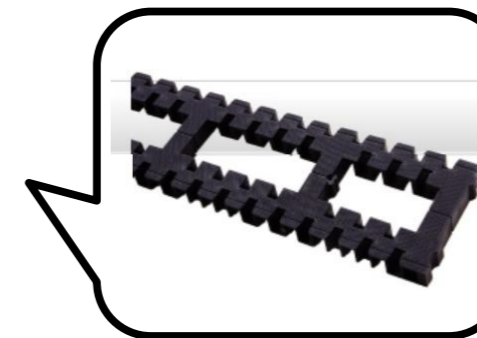


従来工法では、床下通風口のみでの換気になるため、床下の入り組んだコーナー部(左図水色部分)までは換気ができず湿気がこもってしまい、白蟻の好む環境を作る結果となりました

キソパッキングロングを使用する場合



実際に使用されている キソパッキングロング



当社が使用している、城東テクノ社のJotoキソパッキング工法は、過去35年の間に延べ120万戸の住宅で採用されています。そして採用された住宅での白蟻被害は「ゼロ」という画期的な工法です。この確かな実績で、みなさまに安心をお届けします。